

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「楽しいロータリーで
つながろう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「地域、次世代と共に、
明るく!楽しく!!朗らか!!!に
奉仕を実践しよう」



2019～2020年度

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー
2560地区ガバナー 大谷 光夫
高田ロータリー会長 高坂 光一
幹事 高橋 正彦

事務局:新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス: takadarc@joetsu.ne.jp
例会場: デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
宮川 大樹 藤林 陽三 山田 守

第41回例会 ■ 6月5日(金)

No.40

会長挨拶 ● 高坂 光一

暑いさなかに火の用心



みなさんこんにちは。

急に暑くなり、体調管理に大変な日が続いていることと存じます。世の中は COVID19 の影響でマスク着用をしなければならない雰囲気につまれています。これからの時季、マスク着用による熱中症にくれぐれもご用心ください。

さて、先日直江津地区で火災が発生しました。罹災した方々にお見舞い申し上げますと共に、皆様にはあらためて火の用心をお願い致します。火災発生件数は全国的に減少傾向が続き、住宅火災についても住宅用火災警報器の普及により一定の効果が認められています。しかし、人的被害となると発生件数の減少ほど顕著な数字は表れていません。

私は、職業柄多くの消火実験をしてきましたが、実は着火に苦勞していました。キャンプなどでもそうですが、いざ火をつけようとするとなかなか着火しないのです。不思議なことは、それだけ難しい着火なのに何故火災は起きてしまうのだろうか」と真剣に悩

みました。結論はどうやら人間はミスを起こす生き物であると同時に、自分だけは大丈夫という変な自信を持つ生き物なのではないかということに落ち着きました。残念ながらこれからも必ず火災は発生します。それを前提に心構えと用心することが大切なことなのだと考え、その考えを多くの方々にお伝えし続けることが自分の仕事なのだと捉えています。これは今回の COVID19 等の感染症にも言えることだと考えます。インフルエンザ、ノロ・ロタウイルス等感染症胃腸炎も心配です。もちろん一般の風邪も含め、決して他人事ととらえず用心くださいますようお願いいたします。

火災にしても感染症にしても被害にあうと決まってるものじゃありませんから…残り三週宜しくお願い致します。

出席報告

出席率 98.25%

メイクアップ

高坂光一君 (6/2 米沢上杉 RC)

大谷光夫君・本山秀樹君・水上喜芳君 (6/5 地区運営改善検討委員会)

セレモニー



米山記念奨学金贈呈 周 勝男さん

委員会報告

SAA——テーブルにある紙ナプキンをマスク置きとしてお使いください。

会員インフォメーション

神田和明君——6/20 特別限定醸造ワインを楽しむ会のご案内

吉原耕一君——6/1 より営業再開のお知らせ

ゴルフ同好会——6/17 ゴルフコンペのご案内

幹事報告

配布物：週報№39、2020-2021 年度方針資料、ロータリーの友5月6月合併号

回 覧：ガバナー月信6月号

報 告：6/12・19 クラブ協議会について（配布資料原稿本日締め切り）

2020-2021年度 活動テーマ「変化を楽しもう」



来る7月1日から、伴長門幹事と共に高田 RC の会長を務めさせていただきます。1年間の活動テーマは「変化を楽しもう」です。

COVID-19 は、世界で 600 万人を超える感染者と 40 万人を超える死者を出し、未だに蔓延の勢いを弱めていません。国境を越えた人・モノ・金・情報の移動（グローバル化）が平和で豊かな世界を創ると思われていた流れが、一気に様相を変えました。人の移動は制限され、人と人との接触が悪とされる時代が到来しました。好むと好まざるにかかわらず、世の中は変わります。歴史や伝統、風俗の伝承の仕方も変わっていくことでしょう。私達ロータリアンも変化に抗うのではなく、覚悟を決めて「変化を楽しむ」ことが大切だと思います。

2019-20 年度は高田 RC から大谷ガバナーを輩出し、高坂会長のもと会員が一致団結し、忙しくも充実した1年を過ごしました。今年度は少し肩の力を抜き、無理をせず、会員間の交流を深め、更には高田 RC の未来に目を向ける1年にしたいと思います。

ロータリークラブの活動の基本は例会です。例

2020-2021年度 会長エレクト **大島 誠君**

会場は正午に開場します。開場から例会開始までの30分間を有効に使いたいと思います。また、新入会員やお客様が楽しく例会を過ごせるように、会員がサポートできたらと思います。また、高田クラブの会員構成を見たときに、女性・若者・地元在住者の希薄さを感じます。高田クラブの未来の為に、衛星クラブの会員を増やしつつ、衛星クラブから自然に親クラブへ移籍する雰囲気醸成したいものです。また、例会の卓話はユニークな活動、新しい取り組みを紹介しながら「変化」に興味を持つ1年にしたいと思います。また、例会への参加の方法や講師の卓話にも WEB を導入することに挑戦してみます。更には、高田 RC の HP・週報の作成を見直し、コストを削減しながら活動記録が今以上に残り、衛星クラブや RAC、友好クラブとの情報交流が気軽に行える環境整備に着手したいと思います。加えて同好会活動等を通して会員同士の交流と関係が深まるような1年を目指します。

先輩の皆様のご指導と若い会員のエネルギーを頼りに1年間頑張ります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。